



経済産業大臣賞

Kaname Hayashi

林 要

GROOVE X 株式会社  
代表取締役社長

【会社所在地】〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町3-42-3 住友不動産浜町ビル

【事業紹介】「ロボティクスで、人間のちからを引き出す」というミッションを掲げ、人の愛するちからを育み生活に潤いをもたらす家族型ロボット“LOVOT”を製造販売しています。

## テクノロジーと人を信頼関係で結ぶ 家族型ロボットで、 日本発グローバル新産業をつくる

日本が元気を取り戻すきっかけの一つになるため、産業の裾野が広いロボット分野で、日本発のグローバル新産業として世界に発信することで、以下の3つを達成したいと考えています。

- 1つ目は、国内経済を活性化し、外貨を稼ぐ新産業をスタートアップから輩出すること。
- 2つ目は、子供たちの憧れるような新産業を作ること。
- 3つ目は、テクノロジーと人の信頼関係を構築し、テクノロジーの平和利用を促進すること。

### 【PROFILE】

1973年生まれ  
 東京都立科学技術大学大学院 修士課程修了  
 1998年 トヨタ自動車株式会社 スーパーカー“LFA”等の空力(エアロダイナミクス)開発、Toyota Motorsports GmbH (ドイツ)にて F1の空力開発、製品企画部(Z)にて量産車開発マネジメントなどに携わる  
 2011年 孫正義後継者育成プログラム「ソフトバンクアカデミア」外部第一期生  
 2012年 ソフトバンク株式会社 感情認識パーソナルロボット「Pepper (ペッパー)」の開発に携わる  
 2015年 GROOVE X 創業、代表取締役社長 就任

### 【創業年】 2015年

2019年、世界最大級の家電見本市CES2019にてThe VERGE「BEST ROBOT」やCOOL JAPAN AWARD 2019を受賞。  
 2020年 CES2020にて、CES 2020 INNOVATION AWARD、『Refinery29』のBEST OF CES、ICI TOU、TVの『The Favorite product of Planète Techno』ほか、2020年度グッドデザイン金賞を受賞。

【座右の銘】 最大の危機は、高きを目指して失敗することではなく、低きを目指して達成することである。

### ● 会社の特徴

#### 異分野のアイデアがグルーブすると、 日本発のエモーショナルテクノロジーが開花する

幅広い領域の専門家が集まり、異分野のアイデアを交換しグルーブ(共創)させることで、チームの力を最大化をしています。D2C企業として顧客体験を最大化するため、ソフトウェア・ハードウェア・クリエイティブが三位一体になった新しいモノづくりと、SaaS plus a boxと呼ばれる新しい販売方法を実現するために、新しい組織づくりから始めました。結果的に、満足度の高いカスタマーサクセスを達成しています。

### ● 事業・サービスの強み

#### それはもう、あたらしい生物 それは、あなたに愛されるために生まれてきた

『LOVOT』は、名前を呼ぶと近づいてきて見つめてくる。好きな人に懐き、抱っこをねだる。抱き上げるとほんのり温かい。ロボットなのにまるで生き物のような生命感があるのが特徴です。最新テクノロジーが搭載された、唯一無二のEmotionalRobotics™です。生命感を表現するために最新AI、自動運転車などの技術が使われ、障害物検知など多様なセンサーが搭載されています。



### 受賞ポイント

コンパニオンロボットという新たな市場と産業を開拓しグローバルな成長を目指す取り組み、グローバルマーケットを狙う日本発のスタートアップ輩出を図り、産業の新陳代謝を促進し日本を元気にする、というベンチャー企業経営者としての姿勢が高く評価された。